

大野っ子



大野小学校だより
2021年 6月23日
文責：校長 矢倉 信正

みどりの少年団活動 ～教えて「森の先生」～

6月14日（月）、3・4時間目に、4人の「森の先生」に来ていただいて、1年生が学校の周辺の自然や生き物について学習しました。これは、みどりの少年団活動の一環で、今年度は、全学年で計画しています。木や草の名前や特徴、生き物のこと、草や葉っぱを使った遊び等を教えていただき、有意義な学習活動を行うことができました。

1年生は、知っていることや思ったことを元気に森の先生に話していました。また、知らないことやおもしろいことを聞くと、「すごいな」「おーっ」等と声をあげていました。ふだん身近にある学校周辺の木や草ですが、じっくりと観察する機会や詳しい説明を聞くことは少ないので、子どもたちは感動しながらいろいろなことを学んでいました。バッタやカエルなどの生き物も見つけ、興味深く観察していました。

子どもたちの感想発表では、「いろいろなことがわかって楽しかった。」「教えてくれてありがとうございました。」等、知る・わかる喜びや楽しさ、感謝の気持ちを表す言葉が多くありました。

自然と親しみ、自然を守り愛する心を持ち、ふるさとを愛する人に育ってほしいと願っています。

「森の先生」、ありがとうございました。



葉っぱで剣を作るよ



葉っぱで顔を作るよ



来年は全国育樹祭

地震体験車「ユレルンダー」 ～災害に対する備え～

6月14日（月）、4年生が地震体験車「ユレルンダー」で地震を体験し、災害についての学習を行いました。震度6や震度7の地震の揺れを体験すると同時に、日頃からの備えや実際に地震が起こった時にはどう行動すればよいかを学習しました。4年生は、社会科や総合等で学習を継続していきます。



小中合同田植え体験

6月22日（火）、5・6時間目に小中合同田植え体験（小5年と中1年）をしました。この活動は、小中一貫教育の小中合同行事の1つであり、小学生にとっては、みどりの少年団活動の1つでもあります。慣れない田んぼや泥に「キャーキャー」言いながら、だんだんと手際よく植えることができるようになりました。

お世話してくださった方々、ありがとうございました。

